

平成22年度

決算の概要

西栗倉村

平成22年度西粟倉村一般会計及び特別会計歳入歳出決算書の概要

平成22年度西粟倉村一般会計及び特別会計歳入歳出決算の状況を議会認定時に付された監査委員の意見とともに報告します。

一 般 会 計

(単位：千円)

		平成21年度	平成22年度	前年比較
決 算 額	歳入総額	2,266,265	2,400,294	134,029
	歳出総額	2,178,126	2,195,910	17,784
	差引額	88,139	204,384	116,245

(1) 財政収支

ア. 決算収支

(単位：千円)

会計別	平成21年度			平成22年度		
	一般会計	特別会計	計	一般会計	特別会計	計
歳入歳出差引額	88,139	46,461	134,600	204,384	46,322	250,706
繰越明許費	18,488	0	18,488	81,821	0	81,821
実質収支	69,651	46,461	116,112	122,563	46,322	168,885
前年度実質収支	90,540	50,641	141,181	69,651	46,461	116,112
単年度収支	△ 20,889	△ 4,180	△ 25,069	52,912	△ 139	52,773

平成22年度の実質収支は、一般会計は122,563千円、特別会計は46,322千円となっているが、本年度実質収支額から前年度実質収支額を控除した単年度実質収支は、両会計あわせて52,773千円となっています。

イ. 予算執行の状況について

<歳入決算の状況>

(単位：千円 %)

	予算現額	調定額	収入済額	予算現額と収入 済額との比較	予算対比	調定対比
平成21年度	2,543,878	2,271,840	2,266,265	277,613	89.1	99.8
平成22年度	2,568,923	2,404,680	2,400,294	168,629	93.4	99.8
増 減	25,045	132,840	134,029	△ 108,984		

<歳出決算の状況>

(単位：千円 %)

	予算現額	支出済額	繰越明許費繰越額	不用額	執行率
平成21年度	2,543,878	2,178,126	219,848	145,904	85.6
平成22年度	2,568,923	2,195,910	259,269	113,744	85.5
増 減	25,045	17,784	39,421	△ 32,160	

ウ. 款別歳出状況

(単位：千円 %)

	平成21年度	平成22年度	前年比	科目	平成21年度	平成22年度	前年比
議会費	35,471	38,370	108.2	消防費	48,493	48,565	100.1
総務費	386,223	439,832	113.9	教育費	170,823	147,172	86.2
民生費	238,031	313,008	131.5	災害復旧費	0	332	-
衛生費	87,331	66,733	76.4	公債費	496,203	308,162	62.1
農林水産業費	369,716	379,493	102.6	諸支出	0	0	-
商工費	108,721	120,688	111.0	予備費	4,696	0	-
土木費	232,418	333,555	143.5	合計	2,178,126	2,195,910	100.8

(2) 財政構造について

① 歳入の構造

ア. 財源別構成比

(単位：千円)

	歳入総額	自主財源	構成比	依存財源	構成比	村債	構成比
平成13年度	2,343,527	352,409	15%	1,991,118	85%	322,700	14%
平成14年度	2,219,821	451,949	20%	1,767,872	80%	277,500	10%
平成15年度	1,890,321	299,437	16%	1,590,884	84%	231,400	12%
平成16年度	1,865,543	371,096	20%	1,494,446	80%	213,100	11%
平成17年度	1,835,614	321,731	18%	1,513,883	82%	300,500	16%
平成18年度	2,104,559	528,933	25%	1,575,626	75%	377,100	18%
平成19年度	1,638,848	308,682	19%	1,330,166	81%	194,639	12%
平成20年度	1,801,260	335,688	19%	1,465,572	81%	182,624	10%
平成21年度	2,266,265	436,954	19%	1,829,311	81%	202,719	9%
平成22年度	2,400,294	367,126	15%	2,033,168	85%	281,302	12%

備考 依存財源の金額の中に村債の金額を含む。

イ. 自主財源の主な内容

(単位：千円 %)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減	前年対比
村税	142,334	139,320	136,549	△2,771	98.0
分担金・負担金	11,600	8,802	9,396	594	106.7
使用料・手数料	21,737	23,048	22,076	△972	95.8
財産収入	21,949	11,752	30,694	18,942	261.2
寄付金	825	625	350	△275	56.0
繰入金	5,349	86,342	29,331	△57,011	34.0
繰越金	88,008	116,511	88,139	△28,372	75.6
諸収入	43,886	50,554	50,591	37	100.1
合計	335,688	436,954	367,126	△69,828	84.0

ウ. 村税の内訳

(単位：千円)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減額
村民税	31,279	46,639	45,413	45,253	41,996	△ 3,257
固定資産税	72,902	82,542	79,576	77,509	77,390	△ 119
軽自動車税	4,214	4,283	4,287	4,346	4,439	93
たばこ税	7,390	6,764	5,283	5,037	5,320	283
入湯税	7,569	8,529	7,776	7,175	7,404	229
合計	123,354	148,757	142,334	139,320	136,549	△ 2,771

エ. 収入未済額について<平成22年度末の滞納状況>

(単位：円)

	現年分	滞納繰越分	合計
村税個人	1,176,549	664,771	1,841,320
固定資産税	1,242,500	895,519	2,138,019
軽自動車税	67,700	33,600	101,300
合計	2,486,749	1,593,890	4,080,639

対前年 79.9%

オ. 地方交付税の推移

(単位：千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
金額	902,733	854,796	863,885	865,525	1,003,731	1,017,047	1,098,098
歳入に占める 構成比	48.4%	46.5%	40.6%	52.8%	55.7%	44.9%	45.7%

カ. 村債の推移

(単位：千円)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
金額	300,500	377,100	194,639	182,624	202,719	281,302
歳入に占める 構成比	16.4%	17.9%	11.9%	10.1%	8.9%	11.7%

②歳出の構成

ア. 性質別経費の状況

(単位：千円 %)

	平成20年度	構成比	平成21年度	構成比	平成22年度	構成比
人件費	311,387	18.5	308,614	14.2	296,660	13.6
扶助費	59,020	3.5	63,090	2.9	85,959	3.9
公債費	336,139	20.0	496,203	22.8	308,162	14.0
物件費	243,100	14.4	315,882	14.5	352,899	16.1
維持補修費	16,401	1.0	22,765	1.0	42,738	1.9
補助費等	262,805	15.6	238,302	10.9	203,705	9.3
事業費	248,727	14.8	565,550	26.0	596,269	27.1
積立金	96,539	5.7	32,298	1.5	173,243	7.9
投資及び出資	200	0.0	1,000	0.0	0	-
繰出金	110,431	6.6	129,726	6.0	135,070	6.2
災害事業復旧費	0	-	0	-	332	0.0

ア. 性質別経費の状況のつづき (前のページより)

(単位: 千円 %)

	平成20年度	構成比	平成21年度	構成比	平成22年度	構成比
予備費	0	-	4,696	0.2	0	-
その他	0	-	0	-	873	0.0
合計	1,684,749	100	2,178,126	100	2,195,910	100

イ. 繰出金の状況

(単位: 千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
国保会計	17,999	15,042	16,696	19,496	
直診会計	0	0	0	3,570	
後期高齢者会計	0	5,759	6,417	6,613	
介護保険会計	27,058	26,278	26,671	26,419	
介護サービス会計	0	143	0	0	
簡水会計	37,614	27,577	36,105	28,819	
農業集落排水会計	32,865	56,057	77,299	33,111	
観光会計	20,561	36,363	43,790	49,916	
森林管理会計	-	-	-	3,769	
合計	136,097	167,219	206,978	171,713	

ウ. 人件費の内訳について

(単位: 千円 %)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
議会費	34,932	35,802	34,009	36,816	108.3
総務費	95,334	102,478	115,332	84,070	72.9
民生費	49,189	47,690	38,122	46,272	121.4
衛生費	105	205	5,555	3,799	68.4
農林水産業費	26,704	38,479	38,960	44,701	114.7
商工費	14,331	19,289	5,947	6,243	105.0
土木費	0	0	0	4,364	-
消防費	1,510	1,394	1,362	1,354	99.4
教育費	59,041	66,050	69,327	69,041	99.6
合計	281,146	311,387	308,614	296,660	96.1

エ. 基金の状況について

(単位: 千円)

	21年度末積立額	22年度積立額	22年度取崩額	22年度末積立額	
一般会計分	311,127	173,243	23,226	461,144	
特別会計分	235,326	7,216	500	242,042	
合計	546,453	180,459	23,726	703,186	
財投債	100,000,000円	地方債	223,000,000円	合計	703,186,000円
J A 定期	100,000,000円	J A 普通	280,186,000円		(H 23.3.31 現在)

オ. 補助金、助成金等（主な助成金）

（単位：千円）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
社会福祉協議会	2,206	5,175	5,344
猪捕獲助成	1,862	1,459	6,065
商工会助成金	3,000	3,050	3,000
林業従事者育成助成金	600	400	200
キャリア道設置助成	2,556	1,710	0
間伐推進助成	2,330	339	387
森の村振興公社	11,848	10,636	11,151
体育協会助成	200	300	370
スポ少助成	198	273	272
交通安全協会	120	120	120
文化協会助成	200	200	200
指定管理者委託金	37,908	30,147	36,981
合計	63,028	53,809	64,090

カ. 起債の残高と公共用地賃借料等の状況

（単位：千円）

	平成21年度末	平成22年度末	増減額
地方債残高（一般会計）	2,215,586	2,215,086	△ 500
簡易水道会計	512,606	483,449	△ 29,157
農業集落排水会計	360,252	339,889	△ 20,363
国民宿舎	31,289	24,867	△ 6,422
起債合計	3,119,734	3,063,291	△ 56,443
公共用地賃借料	3,868	3,451	△ 417

（3）財政構造の弾力性

財政力の動向，財政構造の弾力性を判断する主要財務比率の年度別推移は次のとおりとなっている。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比較
財政力指数	0.149	0.155	0.152	0.147	0.134	△ 0.013
経常収支比率	87.3	90.2	90.8	89.8	87.6	△ 2.2
公債費比率	12.6	13.2	10.9	10.9	4.9	△ 6.0
起債制限比率	12.0	11.2	10.3	9.3	7.9	△ 1.4
実質公債比率	20.7	19.5	17.8	16.2	13.3	△ 2.9
標準財政規模	958,060	964,728	1,090,965	1,122,794	1,185,693	62,899

【監査委員意見】（総括決算審査意見）

- (1) 平成22年度一般会計及び特別会計の決算書（歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書）並びに出納室所管の歳入歳出簿等の関係帳簿と照合した結果、いずれも決算計数に相違ないことを確認しました。
- (2) 決算計数は、各課、委員会所管の証書類と、出納室所管の歳入歳出簿及び証書類を抽出して、比較照合した限りにおいて計数はいずれも符合していた事を認めます。
- (3) 平成22年度決算収支を見ますと、一般会計においては歳入歳出差引額 204,384 千円の余剰金を生んでいます。単年度収支は一般会計 52,912 千円となっています。特別会計の実質収支は 46,322 千円、単年度実質収支は △ 139 千円であります。両会計合わせた単年度実質収支は 52,773 千円となっています。基金の平成22年度末積立額は、一般・特別両会計合わせて 703,186 千円となっており、この一年間で 156,733 千円増加しています。なお、基金はすべて預金され証書、通帳を確認した結果相違ないことを認めます。

（総務企画課）

今後の財政運営は、東日本大震災の復興財源確保から特別交付税の減額、景気対策関連交付金などが復興財源にシフトするなど、本村にも相当の影響があると推測され、計画的な財政運営を行う必要があります。このような中、行財政改革による平成17年からの集中改革プランの成果が22年度決算にも徐々に反映されています。その中でも財政健全化計画による4指標を見ても実質公債費比率が19年度は県の指導を受ける19.5%が、22年度では13.3%と大幅に改善されていますが、さらなる行財政改革に取り組んで頂きたい。

（産業建設課）

平成22年度の大きな事業としては、

村道大茅線改良事業	93,839 千円	村道引谷後山線舗装事業	94,743 千円
村道塩谷線舗装事業	77,443 千円	除雪対策経常管理費	10,368 千円
村道維持補修事業（舗装改良工事 4路線）			26,991 千円
森林整備加速化・林業再生事業（間伐材等加工流通施設整備）			58,226 千円
野猪捕獲補助事業（捕獲実績 シカ 557 頭・イノシシ 71 頭）			6,065 千円
農作物鳥獣害防止対策事業（鳥獣防護柵）			5,494 千円

等があります。中でも、有害鳥獣の集落への出没・被害は年々増加し深刻な事態であると言えますが、野猪捕獲補助事業による捕獲頭数は平成21年度と比べ5倍にも増えています。野猪捕獲補助事業と共に農作物鳥獣害防止対策事業をより一層強化していく必要があると思われま。

（保健福祉課）

保健福祉課関係の決算額で平成21年度との比較では、歳入で 61,487 千円の増、歳出では 54,379 千円の増となっています。これは新しい事業が出てきたのと、各種補助事業に積極的に取り組まれた成果だと思えます。今後も住民の健康保持と、福祉、介護の充実が図られるよう、さらなる努力を望みます。

西粟倉村国民健康保険事業勘定特別会計

ア 決算額は次のとおり

(単位：円)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
予 算 現 額	222,726,000	248,789,000	246,877,000	99 %
歳 入 総 額	220,017,068	243,452,247	249,161,860	102 %
歳 出 総 額	184,325,558	210,744,347	214,843,529	102 %
差引額	35,691,510	32,707,900	34,318,331	105 %

イ 歳入の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
国 県 支 出 金	77,354	79,757	72,507	91 %
国 保 税	36,157	35,844	36,840	103 %
療養給付費交付金	7,610	3,958	4,101	104 %
前期高齢者交付金	15,958	47,120	57,020	121%
繰 入 金	35,042	16,696	19,496	117 %
繰 越 金	32,402	35,692	32,708	92 %
共 同 事 業 交 付 金	14,963	23,791	25,919	109 %
そ の 他	531	594	571	96 %
合 計	220,017	243,452	249,162	102 %

ウ 歳出の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
保 険 給 付 費	108,703	130,111	138,628	107 %
老人保健拠出金	224	280	231	83 %
保 健 事 業 費	19,077	15,961	18,850	118 %
後期高齢者支援金等	17,230	20,002	17,666	88%
前期高齢者納付金等	2	2	0	-%
介 護 納 付 金	7,029	7,567	8,162	108 %
総 務 費	6,761	7,273	8,011	110 %
そ の 他	25,299	29,548	23,296	79 %
合 計	184,325	210,744	214,844	102 %

【監査委員意見】(総括決算審査意見)

(1) 国民健康保険事業

- ・平成 22 年度の年度末被保険者数は 432 人であり、21 年度から 15 人の増であります。
- ・医療費合計は 136,948 千円となっており、21 年度に比べ 8,489 千円の増であり、医療費に関しては年々増加しています。

- ・平成23年度への繰越金は34,318千円ありますが、平成21年度からの繰越金を除いた単年度収支は1,610千円となっています。
- ・ここ数年、前年度からの繰越金、基金繰入金により上記の繰越金を維持している状況であります。
- ・国保税については、滞納整理機構・滞納整理組合への委託、分納により滞納額は減少しています。

国民健康保険施設勘定特別会計

ア 決算額は次のとおり

(単位：円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
予 算 現 額	71,116,000	70,115,000	74,812,000	107%
歳 入 総 額	72,025,927	70,663,560	76,814,070	109%
歳 出 総 額	63,392,508	60,272,676	70,242,461	117%
差引額	8,633,419	10,390,884	6,571,609	63%

イ 歳入の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
診 療 収 入	63,426	60,661	61,767	102%
使 用 料 等	199	234	176	75%
財 産 収 入	854	847	668	79%
繰 越 金	7,221	8,633	10,391	120%
諸 収 入	326	289	242	84%
繰 入 金	0	0	3,570	-
合 計	72,026	70,664	76,814	109%

ウ 歳出の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
給 料	6,091	6,305	5,724	91%
手 当	3,001	3,049	2,672	88%
共 済 費 ・ 賃 金	6,344	6,985	6,959	100%
需 用 費	1,713	1,573	1,678	107%
備 品 購 入 費	1,029	129	0	-
財 政 調 整 基 金 積 立	0	0	7,000	-
負 担 金 等	6,017	5,545	7,153	129%
医 療 費	34,389	32,410	34,841	108%
そ の 他	4,809	4,277	4,215	99%
合 計	63,393	60,273	70,242	117%

エ 診療実日数と診療者数の実態

()は小児科で内数

	診療日数	診療者数	往診数
平成21年度	121日(23日)	5,483人(314人)	97人(訪問介護1)
平成22年度	136.5日(12日)	5,726人(320人)	55人(訪問介護0)

【監査委員意見】(総括決算審査意見)

(2) 国保施設勘定事業

- ・診療日数、診療件数とも昨年度とほぼ横ばい状態で維持できています。
- ・診療収入については1,106千円の増となっています。要因としては、新しい予防接種事業の受託を開始したことと、定期予防接種が集団接種から個別接種へ移行したことが考えられます。
- ・繰越金額が前年比63%と低いのは、財政調整基金へ7,000千円積み立てたためである。

西栗倉村後期高齢者医療特別会計

ア 決算額

(単位：円)

	平成21年度	平成22年度	前年比
予算現額	17,985,600	16,740,000	93%
歳入総額	15,491,534	16,489,325	106%
歳出総額	15,483,268	16,479,809	106%
差引額	8,266	9,516	115%

イ 歳入の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成21年度	平成22年度	前年比
後期高齢者医療保険料	9,032	9,867	109%
使用料及び手数料	5	1	20%
繰入金	6,417	6,613	103%
諸収入	4	0	-
繰越金	35	8	23
合計	15,492	16,489	106%

ウ 歳出の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成21年度	平成22年度	前年比
総務費	330	166	50%
後期高齢者医療広域連合納付金	15,153	16,314	108%
合計	15,483	16,480	106%

【監査委員意見】（総括決算審査意見）

（３）後期高齢者医療事業

- ・西粟倉村の後期高齢者数は平成23年3月31日現在362人で、今後の人口推計から増加の予測となっています。
- ・保険料収納率については、普通徴収、特別徴収とも100%となっています。
- ・西粟倉村は制度創設前、一人当たりの医療費が他市町村に比べ低かったため、保険料が平成20年度から25年度までの6年間軽減されることとなっています。

老人保健事業特別会計

ア 決算額は次のとおり

（単位：円）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
予 算 現 額	37,436,000	3,464,000	1,965,000	57%
歳 入 総 額	35,817,548	3,465,595	1,934,232	56%
歳 出 総 額	32,434,215	1,532,551	1,934,232	126%
差引額	3,383,333	1,933,044	0	-

イ 歳入の概要は次のとおり

（単位：千円）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比	備 考
支払基金交付金	9,791	0	0	-	
国庫支出金	5,639	0	0	-	
県支出金	1,267	73	0	-	
繰越金	17,771	3,384	1,933	57%	
諸収入	1,349	9	1	11%	
合 計	35,818	3,466	1,934	56%	

ウ 歳出の概要は次のとおり

（単位：千円）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
総 務 費	55	0	0	-
医 療 諸 費	17,947	0	0	-
諸 支 出 金	14,432	1,533	9	1%
操 出 金	0	0	1,925	-
合 計	32,434	1,533	1,934	126%

【監査委員意見】（総括決算審査意見）

（４）老人保健事業

- ・平成20年4月1日に後期高齢者医療制度が施行されたことにより、平成20年3月31日

をもって老人保健は廃止となりましたが、国庫負担金等の返還や月遅れ請求等があるため、平成22年度まで会計を継続することになっていました。

- 平成22年度の歳入は、繰越金 1,933,044 円、雑入（過誤） 1,188 円の合計 1,934,232 円、歳出は、老人保健交付金の返還金 5,365 円、国庫負担金等の返還金 3,297 円、一般会計への繰出金 1,925,570 円の合計 1,934,232 円、差引額 0 円で会計を閉じました。

西粟倉村介護保険事業会計

ア 決算額は次のとおり

（単位：円）

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
予 算 現 額	174,077,000	173,623,000	170,300,000	98%
歳 入 総 額	171,908,339	170,806,489	169,242,179	99%
歳 出 総 額	169,744,351	169,987,126	165,098,717	97%
差引額	2,163,988	819,363	4,143,462	506%

イ 歳入の概要は次のとおり

（単位：千円）

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
保 険 料	20,954	24,466	23,620	97%
国 庫 支 出 金	49,164	46,634	46,332	99%
支 払 基 金 交 付 金	47,541	46,876	48,230	103%
県 支 出 金	22,962	23,340	23,201	99%
財 産 収 入	44	53	46	87%
繰 入 金	26,278	27,271	26,919	99%
繰 越 金	4,960	2,164	819	38%
そ の 他	5	2	75	3,750%
合 計	171,908	170,806	169,242	99%

ウ 歳出の概要は次のとおり

（単位：千円）

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
総 務 費	3,033	3,150	3,053	97%
保 険 給 付 費	152,752	154,842	153,205	99%
財政安定化基金拠出金	164	0	0	-
諸 支 出 金	5,009	6,577	4,473	68%
基 金 積 立 金	3,267	54	47	87%
地 域 支 援 事 業 費	5,519	5,191	4,321	83%
予 備 費	0	173	0	-
合 計	169,744	169,987	165,099	97%

エ 介護保険事業の概要(平成 23 年 4 月現在実績)

サービス受給者の推移

(単位：人)

区 分	居 宅	施 設	合 計
16 年 10 月	48	12	60
17 年 4 月	58	15	73
18 年 4 月	56	19	75
19 年 4 月	58	20	78
20 年 4 月	63	18	81
21 年 4 月	67	15	82
22 年 4 月	65	14	79
23 年 4 月	64	17	81

オ 平成 19 年度～平成 22 年度介護給付費支出の状況

(単位：千円)

	居宅分	施設分	合 計
給付費総額 (19 年度)	95,014 (61.3%)	60,063 (38.7%)	155,077
給付費総額 (20 年度)	94,788 (62.1%)	57,924 (37.9%)	152,712
給付費総額 (21 年度)	100,687 (65.0%)	54,132 (35.0%)	154,819
給付費総額 (22 年度)	95,619 (62.4%)	57,586 (37.6%)	153,205

65才以上人口	高齢者 1 人当たり費用 (単位：円)
給付費総額 (19 年度) 546人	284,024
給付費総額 (20 年度) 539人	283,325
給付費総額 (21 年度) 528人	293,218
給付費総額 (22 年度) 516人	296,909

【監査委員意見】(総括決算審査意見)

(5) 介護保険事業

- ・西粟倉村の総人口は年々減少傾向にあり、それに相乗して介護保険第 1 号被保険者(65 歳以上)も減少していますが、後期高齢者(75 歳以上)は増加しており高齢化の傾向が伺えます。
- ・決算額については、歳入総額、歳出総額とも平成 19 年度以降ほぼ横ばいとなっています。支出の大半を占める保険給付費についても同様に推移されています。

西粟倉村介護サービス事業会計

ア 決算額は次のとおり

(単位：円)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
予 算 現 額	8,473,000	5,629,000	5,499,000	98%
歳 入 総 額	8,860,706	5,180,533	5,489,210	106%
歳 出 総 額	8,418,803	4,813,033	4,436,882	92%
差引額	441,903	367,500	1,052,328	286%

イ 歳入の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
サービス収入	6,069	4,739	5,122	108%
繰越金	2,649	442	367	83%
繰入金	143	0	0	-
合 計	8,861	5,181	5,489	106%

ウ 歳出の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
総務費	8,419	4,813	4,395	91%
予備費	0	0	42	-
合 計	8,419	4,813	4,437	92%

【監査委員意見】（総括決算審査意見）

（6）介護サービス事業

- ・この会計は、居宅介護支援事業所及び居宅介護予防支援事業所に係る会計で、歳入は、サービス計画費、歳出は、社協からの派遣職員（ケアマネージャー）の人件費負担金、電算経費が主な内容となっています。

西粟倉村簡易水道事業特別会計

ア 決算額は次のとおり

(単位：円)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	前年比
予 算 現 額	167,181,000	159,908,000	69,533,000	43%
歳 入 総 額	66,338,507	151,209,036	60,114,852	40%
歳 出 総 額	66,227,057	151,092,152	60,001,118	40%
差引額	111,450	116,884	113,734	97%

イ 歳入の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
分担金及び負担金	1,399	557	921	165%
使用料及び手数料	29,984	29,204	30,047	103%
繰入金	27,577	36,105	28,819	80%
村債	4,500	58,200	0	-
国庫支出金	2,285	27,031	0	-
繰越金	500	112	117	104%
諸収入	94	0	211	-
合計	66,339	151,209	60,115	40%

ウ 歳出の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
総務費	825	4,373	1,944	44%
水道事業費	18,498	100,662	11,600	12%
公債費	46,904	46,057	46,457	101%
合計	66,227	151,092	60,001	40%

【監査委員意見】(総括決算審査意見)

(7) 簡易水道事業

- ・引谷第2浄水場建設事業が平成21年度に完成したため、22年度との差額が大幅な減少となっています。
- ・総務費の減少については、人事異動による担当職員の交代のため。
- ・修繕費が年々増加しており、定期的な更新に備えて計画的な積み立てが必要と思います。

西粟倉村農業集落排水特別会計

ア 決算額は次のとおり

(単位：円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
予算現額	92,996,000	117,414,000	73,341,000	62%
歳入総額	89,991,998	116,348,760	66,751,459	57%
歳出総額	89,811,012	116,231,435	66,638,439	57%
差引額	180,986	117,325	113,020	96%

イ 歳入の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
分担金及び負担金	479	5,636	0	-
使用料及び手数料	32,934	33,226	33,491	101%

イ 歳入の概要のつづき（前のページより）

（単位：千円）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
繰入金	56,057	77,299	33,111	43%
繰越金	505	181	117	65%
諸収入	17	7	32	457%
合計	89,992	116,349	66,751	57%

ウ 歳出の概要は次のとおり

（単位：千円）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
総務費	4,820	4,615	2,058	45%
農業集落排水事業費	31,810	35,759	30,600	86%
公債費	53,181	75,857	33,980	45%
合計	89,811	116,231	66,638	57%

【監査委員意見】（総括決算審査意見）

（8）農業集落排水事業

- ・ 22年度は新規加入等負担金を伴う工事は無かったため、分担金は0円。
- ・ 繰入金が大幅に減少しているのは、昨年度起債の繰上償還を行ったため。
- ・ 総務費の減少については、簡易水道事業と同じく担当職員の交代によるもの。
- ・ 施設設備の維持管理については、供用開始から16年が経過し、簡易水道事業と同じく修繕費が多くなっているようです。

西粟倉村観光事業特別会計

ア 決算額は次のとおり

（単位：円）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
予算現額	70,282,000	53,832,000	50,284,000	93%
歳入総額	70,220,098	44,001,938	50,084,743	114%
歳出総額	70,220,098	44,001,938	50,084,743	114%
差引額	0	0	0	-

イ 歳入の概要は次のとおり

（単位：千円）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
財産収入	213	212	169	80%
繰入金	36,363	43,790	49,916	114%
繰越金	33,631	-	-	-
諸収入	13	-	-	-
合計	70,220	44,002	50,085	114%

ウ 歳出の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	前年比
基金積立金	33,844	212	169	80%
公債費	7,759	7,759	7,759	100%
管理費	28,617	36,031	42,157	117%
合計	70,220	44,002	50,085	114%

【監査委員意見】(総括決算審査意見)

(9) 観光事業会計

- ・この会計は、国民宿舎あわくら荘及びレストセンターあわくらんの両事業に伴う村費の歳入・歳出について、すべて本会計を通じて行うこととしています。
- ・施設の運営については、平成18年10月より指定管理事業により西粟倉村森の村振興公社が管理を受託しているので通常の収益的な収入・支出は公社が行っており、この会計では、資本的な施設の改修・整備や収益の赤字部分の補填及び起債の償還を行う会計となっています。

森林管理事業会計

ア 決算額は次のとおり

(単位：円)

	平成22年度	前年比
予算現額	15,450,000	-
歳入総額	11,823,163	-
歳出総額	11,823,163	-
差引額	0	-

イ 歳入の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成22年度	前年比
管理財産収入	8,054	-
繰入金	3,769	-
諸収入	0	-
合計	11,823	-

ウ 歳出の概要は次のとおり

(単位：千円)

	平成22年度	前年比
森林管理運営費	11,823	-
合計	11,823	-

【監査委員意見】（総括決算審査意見）

（１０）森林管理事業会計

- ・この会計は、１００年の森林づくり事業における歳入と、それに伴う歳出の内容を明らかにするための会計で、西粟倉村が当該事業を実施するにあたり負担すべき費用を表したものであります。
- ・一般会計からの繰入金及び林産物売払収入で森林国営保険、収益分配金（山主返還分）施業費補填等の管理を行う会計であります。

健全化判断比率

(単位：%)

比率の名称	健全化判断比率	早期健全化判断比率
実質赤字比率	—	(15.00)
連結実質赤字比率	—	(20.00)
実質公債費比率	13.3	(25.0)
将来負担比率	69.4	(350.0)

※ 早期健全化判断比率の() 数値は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定された基準です。

資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率
西粟倉村簡易水道事業特別会計	—
西粟倉村農業集落排水事業特別会計	—
西粟倉村観光事業特別会計	—